

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法
定額法によっています。

2. 固定資産（その他固定資産）の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
定期預金	100,654,630	0	100,654,630
什器備品	21,882,146	21,882,140	6
電話加入権	149,968	0	149,968
合計	122,686,744	21,882,140	100,805,604

※什器備品の一部（稀覯書）は売却し 2025 年 10 月に入金がされたため、
当期にて償却を行った。

3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

内容	金額
・ 事業実施のための振替額	20,000,000
・ 定期預金運用益に係る振替額	325,258
合計	20,325,258